



しよく げい

職藝サマースクール

大工と庭師の専門学校で、日常の暮らし（住まい）に関わる木造建築、伝統的建築、手仕事による家具・建具、庭づくり（造園、ガーデニング）について学んでみませんか。
 本サマースクールは、職藝学院の教育コンテンツ、講師陣、そして立山連峰を仰ぐキャンパスや施設などの職藝リソース（資源）を活用した、一般対象の公開講座です。
 『職藝未来塾』は、NPO 法人里山倶楽部が運営する「とやまスローライフ・フィールド」との共催による開催を行っています。

参加者募集

期 間：2023年8月3日（木）～8月31日（木）

しよく げい がくいん
 会 場：専門学校 職藝学院 東黒牧キャンパス
 （富山市東黒牧 298）

講 座：「エコロジカル花壇デザイン初級 2023」
 「四つ目垣づくり講座」
 「住まいづくり講座」



「エコジカル花壇デザイン初級 2023」

有機無農薬で雨水に任せるだけの管理で作る一年草花壇デザインの基礎を学びます。植栽環境や土壌環境の分析方法、乾燥に強い植物選択、色彩理論、デザイン手法など、花壇づくりを初めて行う方や、自宅で花壇づくりを行っていても、なかなかうまくいかない方などを対象に基礎を学びます。実際に花壇づくりを行う想定で簡単な図面の書き方や植栽リストの作成など講義と演習を通して学びます。



雨水に任せるだけの一年草花壇：
とやまスローライフフィールド市民農園「花の散歩道ガーデン」

- 講師： 渡邊 美保子（職藝学院教授／ガーデンデザイナー・宿根草庭園作庭家）
- 開催日： 【木曜コース】 【火曜コース】
第1回 8月3日（木） 第1回 8月8日（火）
第2回 8月31日（木） 第2回 8月29日（火）
※【木曜コース】【火曜コース】の第2回目の出席ができない場合は、それぞれ【火曜コース】【木曜コース】に振り替えることができます。
※日程は変更になる場合があります。
- 開催時間： 13：30～16：30
- 受講形態： 講義・演習
- 内容： 第1回 有機無農薬栽培、植栽・土壌環境の分析、耐乾性植物選択、色彩理論
第2回 デザイン手法、デザイン演習
- 対象： 一般
- 定員： 10名程度（最小開講人数5名）
- 会場： 専門学校 職藝学院 名匠情報センター 大研修室
- 受講料： 10,500円（資料代含む）
※当日、学院事務局受付にてお支払いください。
※開ヶ丘スローライフクラブ会員 10,000円（資料代含む）
※欠席された場合の受講料の返還はございません。
- 準備物： 筆記用具、定規（長さ30cm位）、色鉛筆、飲み物
- 申込期限： 7/31（月）

「四つ目垣づくり講座」

ご自宅の庭の竹垣（竹）は古くなっていませんか。ご自身で庭の「四つ目垣」を改修できるよう、実技で学んでみませんか。本講座では、職藝学院マイスターら（庭師）の手ほどきにより、「四つ目垣」のつくり方（半日×2回）を学びます。



四つ目垣づくり

- 講師： 桐林 浩二（職藝学院マイスター・庭師／2級造園技能士・2級造園施工管理技士）
畑野 誠一（職藝学院マイスター・庭師／1級造園技能士・1級造園施工管理技士等）
柳 真子（職藝学院准教授・庭師／樹木医・1級造園施工管理技士等）
- 開催日時： 第1回 8月7日（月） 9：00～12：00
第2回 8月9日（水） 9：00～12：00
- 受講形態： 実習
- 内容： 第1回 支柱の設置、竹の扱い方、いぼ結び（男結び）の習得
第2回 胴縁の設置、立子の設置、胴縁と立子をシュロ縄で結束
- 対象： 中学生以上
- 定員： 10名（最小開講人数3名）
- 会場： 専門学校 職藝学院 環境第1実習棟
- 受講料： 6,000円（2回セット講座／1人、保険料含む）
※当日、学院事務局受付にてお支払いください。
※親子（ともに参加）で申込みした場合 大人 6,000円 子供 3,000円
※開ヶ丘スローライフらぶ会員 5,500円
※欠席された場合の受講料の返還はございません。
- 準備物： 作業しやすい服装（かつ長袖・長ズボン〔ケガ防止のため〕）、作業に適した履物、作業用手袋
飲み物（学院内：自動販売機有り）、汗拭き用タオル、ハサミ（縄が切れるハサミ）
- 申込期限： 8/1（火）

「住まいづくり講座」(建築・家具・建具・造園・ガーデニング)

日常の暮らし(住まい)に関わる木造建築、伝統的建築、手仕事による家具・建具、庭づくり(造園、ガーデニング)について学ぶ講座です。

住まいとその環境づくりを中心に、それぞれの分野の職藝学院講師陣による講義を行います。



明治期の富山の伝統建築



一年草ポーター花壇



手仕事による家具・建具



伝統構法による住宅と庭園



古民家の設え(枠の内づくり)

【開催日時・テーマ(内容)】

回	日時	講師	テーマ(講義題)	内容
1	8月10日(木) 9:30~11:45	① 教授 大丸 英博	人にやさしい木の住まいづくり	住まいづくりの諸課題をもとに、人と環境にやさしい長持ち住まいについて考えます。
		② 理事長/教授 久郷 慎治	日本の庭園	日本の庭園の歴史やその特質などについて解説します。
2	8月18日(金) 9:30~11:45	① 教授 渡邊美保子	富山の花の庭づくり	富山市民と協働で管理している「とやまスローライフ・フィールド市民農園花壇」の事例を中心に、写真で説明します。
		② 建具マスター 澤田 勲	建具の使い方と役割	住まいのつくりの変化に伴う建具の使い方や役割について、実物建具などを交えて解説します。
3	8月22日(火) 9:30~11:45	① 学院長/教授 上野 幸夫	「温故知新」 とやまの伝統的建築に見る豊かな住文化	富山県の江戸時代と明治時代以降の住宅建築を比較し、その優れた構造、意匠、技術を学びます。
		② 家具マスター 堀内 寛	手作り家具の魅力	職人の手仕事と無垢材による家具の特徴や仕組みなどを解説します。

●受講形態：講義(各回、2部構成で講義を行います。①9:30~10:30 ②10:45~11:45)

●対象：一般

●定員：30名

●会場：専門学校 職藝学院 名匠情報センター大研修室

●受講料：5,000円(3回セット講座)

※1回(スポット受講)の場合 2,000円

※当日、学院事務局受付にてお支払いください。

※開ヶ丘スローライフクラブ会員 4,500円

※欠席された場合の受講料の返還はございません。

●準備物：筆記用具

●申込期限：8/7(月)

講座のお申し込み

● 下記①～⑦をご記入の上、下記連絡先へメールまたは FAX にてお申し込みください。

①講座名

◆ 「エコロジカル花壇デザイン初級 2023」

※「エコロジカル花壇デザイン初級 2023」をお申し込みの方は、希望コース
（“木曜コース” “火曜コース”）のご記入もお願いします。

◆ 「四つ目垣づくり講座」

◆ 「住まいづくり講座」

②氏名 ③年齢 ④住所 ⑤電話番号 ⑥メールアドレス

⑦その他（開ヶ丘スローライフクラブ会員番号など）

専門学校 職藝学院「職藝未来塾」事務局

E-mail : info@shokugei.ac.jp

FAX : 076-483-8222

※講座を申し込みされた方には、申し込み受付の連絡（メールなど）をいたします。

※本サマースクール全講座（3講座）に参加された方には「修了証」と粗品をお渡します。

※講座に申し込まれた個人情報は、講座受講などの目的以外の使用はいたしません。

● お問い合わせ 専門学校 職藝学院 TEL : 076-483-8228

【講座等スケジュール (8月)】

日	月	火	水	木	金	土
7/30	31	8/1 10:00～12:00 こども大工入門 こども庭師入門 (主催：富山県 専修学校各種 学校連合会)	2	3 13:30～16:30 エコロジカル花壇デ ザイン初級（木曜コ ース）①	4	5
6	7 9:00～12:00 四つ目垣づくり 講座①	8 13:30～16:30 エコロジカル花壇デ ザイン初級（火曜コ ース）①	9 9:00～12:00 四つ目垣づくり 講座②	10 9:30～11:45 住まいづくり講座①	11	12
13	14 職藝学院 休業日	15 職藝学院 休業日	16	17	18 9:30～11:45 住まいづくり講座②	19
20	21	22 9:30～11:45 住まいづくり講座③	23 職藝学院 オープンキャンパス	24 職藝学院 オープンキャンパス	25 職藝学院 オープンキャンパス	26 職藝学院 オープンキャンパス
27	28	29 13:30～16:30 エコロジカル花壇デ ザイン初級（火曜コ ース）②	30	31 13:30～16:30 エコロジカル花壇デ ザイン初級（木曜コ ース）②	9/1	2

※専門学校 職藝学院 開校時間：月～金曜日（8:30～17:00）

大工と庭師の専門学校 職藝学院

職藝学院の概要（学科・コースなど）

『専門学校 職藝学院』は、日本の伝統で培われてきた技と心を兼ね備えた職人“職藝人”＝「大工（建築、家具・建具）」と「庭師（造園・ガーデニング）」を育成する学校です。

（平成8〔1996〕年4月開校）。

開学以来、卒業生・修了生は900人余に達し、富山県だけでなく他地域での住まい・環境づくり、地域再生にも貢献しています。職藝学院に集った学生の約半数が県外出身者です。

専門学校
職藝学院

1年制
専門課程

建築職藝科
〔大工〕

- 建築コース（建築大工）
- 家具・建具コース（家具大工・建具大工）

環境職藝科
〔庭師〕

- 造園・ガーデニングコース（造園師・ガーデナー）



● 建築大工



● 家具大工



● 建具大工



● 造園師



● ガーデナー

【教育の特色】

◆ 実習が中心

“実習”で手仕事を身につけ、座学で理論を学びます。

◆ 名人（マイスター）から学ぶ

“日本の伝統技術”を基礎基本として学びます。

◆ 地域への貢献

“実際の建物づくり・庭づくり”の生きた実習で学びます。

◆ 建築づくりと庭づくりをトータルに学ぶ

“大工と庭師の互いの分野”を合科授業で学びます。



授業時間全体の約 2/3 を実習カリキュラムに充て、社会で活躍されている方々（マイスター）を講師に招き、実践的授業を行っています。

主な実物実習教材（実際の建物づくり・庭づくり、家具・建具製作）の成果

- ・ 一般から提供される実際の建築物や庭、家具・建具を“実習教材”として、施工・製作します。
- ・ 木造建築の新築・再生・解体、日本庭園やガーデンづくり、文化財（社寺等）の保存修復なども行っています。



黒部市指定名勝「松桜閣庭園」剪定



「鶴坂神社吊殿」改築（富山市）：伝統的木組み構法による木造建築



デスク・スツール製作



障子戸製作



とやまスローライフ市民農園花壇（富山市）：有機無農薬で管理するガーデン



<職藝学院『職藝未来塾』講師>



久郷 慎治 学校法人富山国際職藝学園理事長／教授
(株)久郷一樹園代表／樹木医・1級造園技能士・1級造園施工管理技士・1級土木施工管理技士・
主席ビオトープアドバイザー
人間と自然の共存のあり方を常に課題としつつ、地球と自然をこよなく愛して“緑の国づくり”を目指す。
東京農業大学「造園大賞」受賞。



上野 幸夫 職藝学院学院長／教授／とやま名匠情報センター長
文化財建造物修理主任技術者／伝統職人技術文化研究会理事長／(財)建築保全センター主任研究員
国宝瑞龍寺を始めとし全国各地の文化財修復を指揮。職藝教育では、多くの歴史的建造物の調査修復・町
並み再生を行う。富山県及び市町村の文化・景観・まちづくり審議委員・文化財保護審議委員。日本建築学
会北陸建築文化賞など各賞受賞。



澤田 勲 職藝学院マイスター・建具大工
長年、建具製作所などで木製建具づくりに取り組む。職藝教育では、無垢木材による建具づくりの基礎基本から
高度な伝統的組子や古建具の修復技能までを指導する。



堀内 寛 職藝学院マイスター・家具大工／plane ホリウチ木工舎代表
職藝学院(建築職藝科1期生)家具大工コースで学ぶ。plane ホリウチ木工舎を設立し、無垢木材による注
文家具、造付家具の製作に携わる。職藝教育では、伝統的な木工技術を活かした家具製作の技能を指導
する。



畑野 誠一 職藝学院マイスター・庭師(造園師)
1級造園技能士・1級造園施工管理技士・2級土木施工管理技士・2級建設機械施工管理技士
・職業訓練指導員免許・優れた緑の技能士(建設大臣賞)
長年、(株)久郷一樹園にて勤務。職藝教育では、シンプルな作庭に精進する人材を育成する。



桐林 浩二 職藝学院マイスター・庭師(造園師)
2級造園技能士・2級造園施工管理技士
(株)久郷一樹園にて造園技術習得後、「富山県中央植物園」展示園課業務技師、「県民公園頼成の森」
業務技師を経て現職。職藝教育では、実物教材の庭づくり指導により、庭師の人材育成を行う。



渡邊美保子 職藝学院教授／ガーデンデザイナー・宿根草庭園作庭家／職藝基礎研究センター研究員
宿根草を組合せた庭園設計・施工・管理。生物の多様性を生み出す少量多品種植栽や有機無農薬で管理
できる持続可能な庭園デザインを目指す。
「職藝未来塾」ガーデニング講座では、市民と協働で富山市開ヶ丘地区の景観保全活動を実践。

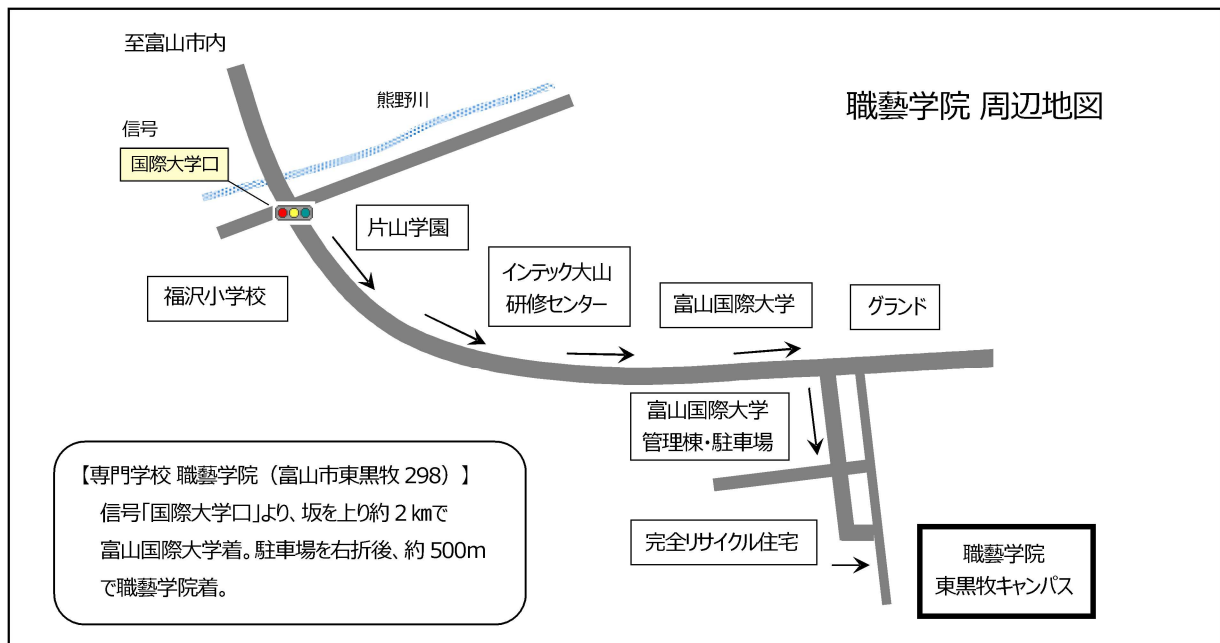


大丸 英博 職藝学院教授／職藝基礎研究センター上席研究員
一級建築士・技術士(建設部門)
木造建築を主体に、地域に根ざす建築づくりを心がけるとともに、NPO法人里山倶楽部のまちづくり活動にも
参画。職藝教育では、主に木造建築の計画・設計等に携わる。



柳 真子 職藝学院准教授・庭師(造園師)／職藝基礎研究センター研究員
(株)景観デザインリクス／1級造園施工管理技士・樹木医
職藝学院(環境職藝科2期生)造園師コースで学ぶ。職藝教育では、主に“実物教材”設計・施工・管理
に携わり、指導。

【会場：専門学校 職藝学院 東黒牧キャンパス】



【交通・アクセス】

[J R 富山駅から]

- 車：約 30 分
- バス：地鉄バス富山駅
→ 終点 富山国際大学行 (約 40 分)
→ 徒歩 5 分

[富山空港・富山 IC から]

- 車：約 20 分